

おあしす

São Paulo 大学試験農場（ブラジル連邦共和国）



試験圃場の整備



石灰の散布



農薬散布



トウモロコシの栽培



トウモロコシの収穫



ダイズの生育調査



サトウキビの収穫

(写真提供：マノロドリゴヒデキ 氏)

日本沙漠学会の学会誌「沙漠研究」は Vol. 25 (2015) から J-STAGE にてオンライン版で公開されています。

日本語版：<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jals/-char/ja/>

英語版：<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jals>

日本沙漠学会 2024 年 第 35 回学術大会プログラム
於 文教大学 東京あだちキャンパス

1. 大会概要

【日 時】 2024 年 5 月 11 日 (土)～12 日 (日)

【会 場】 5 月 11 日：文教大学 東京あだちキャンパス

メイン会場・総会（講義室北棟 3F:2302 講義室），ポスター会場（講義室北棟 3F:ディスカッションスペース），公開シンポジウム・学会賞受者講演（講堂棟 2F:AITADE ホール）

5 月 12 日：文教大学 東京あだちキャンパス

メイン会場（講義室北棟 3F:2302 講義室），ポスター会場（講義室北棟 3F:ディスカッションスペース）

【会場設備】 インターネット接続については，eduroam がご利用いただけるほか，文教大学の学内 Wi-Fi のゲストアカウント*を用意いたします。

* 接続台数により，通信速度が遅くなる場合があります。

【開催スケジュール】

| 5 月 11 日 (土) | 5 月 12 日 (日) |
|---------------------------------|--------------------------|
| 9:30- 開場・受付開始 | 9:30- 開場・受付開始 |
| 10:00-10:10 開会あいさつ | 9:30-10:45 口頭発表 セッション 1 |
| 10:10-11:30 ポスター発表ショートプレゼンテーション | 10:55-12:10 口頭発表 セッション 2 |
| 11:30-13:00 昼休み | 12:10-13:10 昼休み |
| 13:00-14:00 ポスター発表コアタイム | 13:10-14:40 口頭発表 セッション 3 |
| 14:10-15:10 総会 | 14:50-16:20 口頭発表 セッション 4 |
| 15:30-17:30 公開シンポジウム | 16:20-16:30 閉会挨拶 |
| 18:00-20:00 懇親会 | |

【大会参加費】 日本沙漠学会 正会員：4,000 円，学生会員：2,000 円

非会員：6,000 円 ※参加費はすべて当日受付にてお支払いください。

【予 稿 集】 1 冊：1,000 円（要事前申し込み）

【公開シンポジウム】 参加費無料（どなたでも参加いただけます）

【懇親会費】 一般：6,000 円

学生：3,000 円

※懇親会費はすべて当日受付にてお支払いください。

【懇親会場】 文教大学 東京あだちキャンパス 食堂 2F

【大会実行委員会】

日本沙漠学会 第 35 回学術大会実行委員会 事務局

〒121-0061 東京都足立区花畑 5 丁目 6-1

文教大学国際学部・准教授・渡邊三津子 [委員長]

文教大学国際学部・非常勤講師・遠藤仁 [事務局長]

E-mail: jaals2024@gmail.com

文教大学 東京あだちキャンパス交通案内

- 谷塚駅（東武スカイツリーライン）から徒歩約13分
- 竹ノ塚駅（東武スカイツリーライン）からバス約20分
- 六町駅（つくばエクスプレス）からバス約15分
- ※ 詳細は下記, 文教大学 東京あだちキャンパス HP をご参照ください.
<https://www.bunkyo.ac.jp/access/adachi/>



会場配置図（文教大学 東京あだちキャンパス）

発表プログラム

5月11日(土)

10:00~10:10 開会あいさつ: 学会長 森尾 貴広 (筑波大学)

10:10~11:30 ポスター発表ショートプレゼンテーション (司会: 遠藤仁 (文教大学))

| 時 間 | No. | 題 目/発表者 (発表: 5分) |
|-------------|------|--|
| 10:10-10:15 | P-01 | ジブチ共和国における地下水ポテンシャル推定のための水文地質学的モデリング ○岡元俊樹 ¹ , 登坂博之 ² , 寄立徹 ³ , 吉田堯史 ² , Aurelien Hazart ² , Sergio Azael May-Cuevas ⁴ , 島田沢彦 ⁴ , 関山絢子 ⁴ (¹ 東京農業大学大学院, ² (株) 地圏環境テクノロジー, ³ (株) オリエンタルコンサルタンツグローバル, ⁴ 東京農業大学) |
| 10:15-10:20 | P-02 | ジブチ共和国南部における降雨の特性と GSMaP の精度検証 ○矢野涼子 ¹ , 小林維円 ² , 鈴木伸治 ³ , 渡邊文雄 ³ (¹ 東京農業大学大学院, ² NTC インターナショナル株式会社, ³ 東京農業大学) |
| 10:20-10:25 | P-03 | 負圧侵入計を用いたジブチ共和国の土壌の鉛直一次元の浸潤特性 ○柴田理佳 ¹ , 鈴木伸治 ² , 渡邊文雄 ² (¹ 東京農業大学大学院, ² 東京農業大学) |
| 10:25-10:30 | P-04 | ジブチ共和国南部沙漠地帯における乾燥層を考慮した土壌面蒸発の定量化と水蒸気吸着の発見 ○倉光太一 ¹ , 鈴木伸治 ² , 渡邊文雄 ² (¹ 東京農業大学大学院, ² 東京農業大学) |
| 10:30-10:35 | P-05 | 塩害防止のための薬草栽培におけるマオウ (<i>Ephedra equisetina</i>) 共生菌の生育促進効果に関する研究 ○依田幸子 ¹ , 川端良子 ² (¹ 東京農工大学大学院, ² 東京農工大学) |
| 10:35-10:40 | P-06 | Study of opportunities to increase the efficiency of grain production in Armenia using GIS and RS technologies ○ Garnik Sevoyan ¹ , Yoshiko Kawabata ² (¹ Department of Symbiotic Science of Environment and Natural Resources, Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Tokyo University of Agriculture and Technology) |
| 10:40-10:45 | P-07 | The development of efficient use and management methods of agricultural land of the enlarged community of Martuni of the Republic of Armenia ○ Davit Mejlumyan ¹ , Yoshiko Kawabata ² (¹ Department of Symbiotic Science of Environment and Natural Resources, Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Tokyo University of Agriculture and Technology) |
| 10:45-10:50 | P-08 | Understanding Organic Farmers' Information Needs in Issyk-Kul Province, Kyrgyzstan ○ Igor Taranov ¹ , Yoshiko Kawabata ² (¹ Department of Symbiotic Science of Environment and Natural Resources, Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Tokyo University of Agriculture and Technology) |
| 10:50-10:55 | P-09 | タシケントにおける茶の消費実態に関する研究 上月太久真 (東京農工大学) |
| 10:55-11:00 | P-10 | Studies on pathogenicity of the pea wilt fungus and its controls caused by <i>Fusarium oxysporum</i> f. sp. <i>pisi</i> . ○ Ilkhom Usmanov ¹ , Ken Komatsu ^{1,2} , Koji Tobata ¹ (¹ Graduate school of Agriculture, Tokyo University of Agriculture and Technology, ² International Innovative Agricultural Science) |
| 11:00-11:05 | P-11 | BSC 緑化工法の微細藻類の生育と水食抑制効果について~初期生育と土壌水分量の関係・試作した植生ネットを用いた施工法の検討~ ○西村彩花 ¹ , 渡邊文雄 ² , 鈴木伸治 ² , 芝寄勇斗 ³ (¹ 東京農業大学大学院, ² 東京農業大学, ³ 埼玉県) |
| 11:05-11:10 | P-12 | Development of collaboration relations of water resources use in <i>Dehkan</i> households ○ Sodikjon Mamasoliev ¹ , Yoshiko Kawabata ² (¹ Department of Symbiotic of Environment and Natural Resources, Tokyo University of Agriculture and Technology, ² Tokyo University of Agriculture and Technology) |

| | | |
|-------------|-------------|--|
| 11:10-11:15 | <u>P-13</u> | Simulation of Inundation Patterns on Alluvial Fans in Balkh Province, Afghanistan Sarwary Manizha (Miyazaki University) |
| 11:15-11:20 | <u>P-14</u> | ジブチ共和国ダイの森で採種した <i>Juniperus procera</i> と <i>Buxus hildebrandtii</i> の種子の発芽適温 ○松田優騎, 橘隆一, 佐藤貴紀 (東京農業大学地域環境科学部) |
| 11:20-11:25 | <u>P-15</u> | ウランバートルの約100年間の景観変化検証を目的としたリポート写真撮影—2023年8月の調査より ○渡邊三津子, 浅子まどか, 池上悠乃, 武井姫香李, 塚越那音, 原大河 (文教大学) |
| 11:25-11:30 | <u>P-16</u> | 乾燥地における遺跡保全—エチオピア・オロミア州西ハラルゲ県の事例 遠藤仁 (文教大学/大東文化大学) |

*No. に下線がベストポスター賞審査対象発表

11:30~13:00 昼休み

13:00~14:00 ポスター発表コアタイム

14:00~14:10 休憩

14:10~15:10 総会

15:10~15:30 休憩

15:30~17:45 公開シンポジウム「世界遺産の持続可能性を考える」(司会: 渡邊三津子 (文教大学))

| 時間 | 題目/講演者 (発表: 20分, 質疑応答: 5分) |
|-------------|--|
| 15:30-15:35 | 開会の辞 小島克巳 (文教大学) |
| 15:35-15:40 | 趣旨説明 渡邊三津子 (文教大学) |
| 15:40-16:00 | ネパールにおける経済発展と持続可能な観光の相反について 原優二 (風の旅行社) |
| 16:00-16:25 | 京都におけるオーバーツーリズムの問題化と文化遺産の観光資源化をめぐって 中井治郎 (文教大学) |
| 16:25-16:50 | 観光による世界平和の実現は可能か—ヨルダンのロングトレイルを題材に考える 海津ゆりえ (文教大学) |
| 16:50-17:15 | 南インド世界遺産の持続可能性—タンジャヴールの事例から 小磯学 (関西国際大学) |
| 17:15-17:45 | 総合討論 |

17:45~18:00 休憩

18:00~20:00 懇親会 (文教大学 東京あだちキャンパス 食堂 2F)

5月12日(日)

9:30~10:45 口頭発表セッション1(座長:原裕太/東北大学)

| 時間 | No. | 題目/発表者(発表:10分/質疑応答:5分) |
|-------------|------|--|
| 9:30-9:45 | O-01 | セネガルにおける消費者の国産米嗜好への変化:インタビュー調査による整理 ○丸山優樹 ¹ , Mandiaye Diagne ² (¹ 農林水産省農林水産政策研究所, ² アフリカ稲センター) |
| 9:45-10:00 | O-02 | ニジェールにおける脱プラスチック政策とBOPビジネス ○大山修一 ^{1,2} , 青池歌子 ² , イブラヒム マンマン ³ (¹ 総合地球環境学研究所, ² 京都大学, ³ ニジェール国立気象局) |
| 10:00-10:15 | O-03 | ジブチ共和国のソーラーポンピングシステムにおける砂鉄防除の必要性 ○田島淳 ¹ , 栗田蓮也 ² , 實野雅太 ³ , 渡邊文雄 ¹ , 鈴木伸治 ¹ , 島田沢彦 ¹ (¹ 東京農業大学地域環境科学部, ² ヤンマーアグリ(株), ³ 東京農業大学教職課程) |
| 10:15-10:30 | O-04 | ポストコロナの中国のアフリカ諸国への直接投資 森尾 貴広(筑波大学) |
| 10:30-10:45 | O-05 | ザンビア南部州農村部における栄養摂取—2023年度の事例を中心に ○石本雄大 ¹ , 宮寄英寿 ² , John BANDA ³ , 梅津千恵子 ⁴ (¹ 弘前大学, ² 一般財団法人地球・人間環境フォーラム, ³ Zambia Agriculture Research Institute, ⁴ 東北公益文化大学) |

10:45~10:55 休憩

10:55~12:10 口頭発表セッション2(座長:児玉香菜子/千葉大学)

| 時間 | No. | 題目/発表者(発表:10分/質疑応答:5分) |
|-------------|------|---|
| 10:55-11:10 | O-06 | 荒漠草原土壌への窒素・リン添加が Suaeda 属植物根圏微生物に与える影響 ○韓文軍 ¹ , 志水勝好 ² , 金軻 ¹ , 紀磊 ¹ , 王海 ¹ , 京蘭蘇都 ³ , 哈嵐 ⁴ (¹ Institute of Grassland Research of CAAS, ² Faculty of Agriculture, Kagoshima University, ³ Nanyang Technological University, ⁴ British School of Ulaanbaatar) |
| 11:10-11:25 | O-07 | Effect of grazing and mowing on soil respiration and soil microbial communities in <i>Leymus chinensis</i> steppe of inner Mongolia ○Lei Ji ^{1,2,3} , Wenjun Han ^{1,2,3} , Ke Jin ^{1,2,3} , Frank Yonghong Li ² , Baoyin Taogetao ² , Xiangyang Hou ¹ (¹ National Agricultural Experimental Station for Soil Quality, Hohhot, Institute of Grassland Research, Chinese Academy of Agricultural Science, Hohhot, China, ² Department of Ecology, School of Ecology and Environment, Inner Mongolia University, Hohhot, China, ³ Xilingol Experimental Station of National Center of Technology Innovation for Comprehensive Utilization of Saline-Alkali Land, Xilinhot, China) |
| 11:25-11:40 | O-08 | モンゴル草原における2年間の施肥が植生に及ぼす影響 ○川田清和 ¹ , 石川尚人 ² , Jamsran Undarmaa ³ , 田村憲司 ¹ (¹ 筑波大学生命環境系, ² 福島大学農学群, ³ モンゴル生命科学大学) |
| 11:40-11:55 | O-09 | 定住牧畜民における水へアクセスの問題と利用変遷—内モンゴルの乾燥地域の事例から ユニバト(千葉大学大学院人文公共学府) |
| 11:55-12:10 | O-10 | 内モンゴル中部地域における外邦図の作成年次と地名情報について 尾崎孝宏(鹿児島大学) |

12:10~13:10 昼休み

13:10~14:40 口頭発表セッション3 (座長:石本雄大/弘前大学)

| 時間 | No. | 題目/発表者 (発表:10分/質疑応答:5分) |
|-------------|------|---|
| 13:10-13:25 | O-11 | 乾燥湿度と強風から見た日本の局地風 真木太一 (九州大学) |
| 13:25-11:40 | O-12 | 米国立公文書館が所蔵する1940~1960年代中国の空中写真:その特徴と可能性 原裕太 (東北大学) |
| 13:40-13:55 | O-13 | 乾燥地における世界灌漑施設遺産の利用と保全 森卓 (NTC インターナショナル株式会社) |
| 13:55-14:10 | O-14 | インド・ラージャスターン州におけるソーラーポンプ利用の実態 ○佐藤孝宏 ¹ , ヴィクラム・ヨギ ² (¹ 弘前大学, ² スワミ ケシュワナンド ラージャスターン農業大学) |
| 14:10-14:25 | O-15 | 何故ハードパン破碎が乾燥地植林で有効だったか~植林穴の土壤水分状況から考察~ ○菅沼秀樹 ¹ , 廣瀬将光 ² , 江頭靖幸 ² , 酒井裕司 ³ , 高橋伸英 ⁴ , 宇都木玄 ⁵ (¹ 東北農林専門職大学, ² 東京工科大, ³ 工学院大学, ⁴ 信州大学, ⁵ 森林総合研究所) |
| 14:25-14:40 | O-16 | バイオエアロゾルによる砂漠化の広域評価—新手法の創出 篠田雅人 (名古屋大学) |

14:40~14:50 休憩

14:50~16:20 口頭発表セッション4 (座長:丸山 優樹/農林水産政策研究所)

| 時間 | No. | 題目/発表者 (発表:10分/質疑応答:5分) |
|-------------|------|--|
| 14:50-15:05 | O-17 | アマランサスの塩ストレス応答関数の推定 ○小松大騎 ¹ , 藤巻晴行 ² , Hassan Mohamed Abdelbaki ³ (¹ 鳥取大学連合農学研究科, ² 鳥取大学, ³ ICBA) |
| 15:05-15:20 | O-18 | 灌漑水としての再利用を目的としたビニルハウス内水蒸気の回収 ○池浦弘 ¹ , 中山正和 ¹ , 藤巻晴行 ² (¹ 国際農林水産業研究センター, ² 鳥取大学乾燥地研究センター) |
| 15:20-15:35 | O-19 | Optimization of Cultivated Area in a Water Harvesting System with Plastic Sheet and Tank for Mung bean ○Jean Bosco Nana and Haruyuki Fujimaki (Tottori University) |
| 15:35-15:50 | O-20 | 核の冬による飢饉への適応策と乾燥地農学の役割 藤巻晴行 (鳥取大学乾燥地研究センター) |
| 15:50-16:05 | O-21 | 塩水中への微細気泡付与が水稻種子の発芽に及ぼす影響 ○矢沢勇樹 ¹ , 野本響生, 伊藤健一, 天内一貴 (¹ 千葉工業大学) |
| 16:05-16:20 | O-22 | 土壤の乾燥領域の保水性の測定における凝固点降下度法の検証 ○鈴木伸治 ¹ , 梅原祐司 ² , 田川涼太 ³ , 小川雅弘 ⁴ , 綾田聖太郎 ⁵ , 渡邊文雄 ¹ (¹ 東京農業大学, ² JIP テクノサイエンス (株), ³ 東京水道 (株), ⁴ (株) 鴻池組, ⁵ (株) ジルコ) |

16:20~16:30 閉会挨拶:大会実行委員長 渡邊三津子 (文教大学)

学会賞審査委員会からのお知らせ 日本沙漠学会若手会員のみなさんへ

学会賞担当理事 的場 泰信
児玉 香菜子

日本沙漠学会では「奨励賞」「ベストポスター賞」など、若手研究者のみなさんを対象とした賞を設けています。

奨励賞

- 乾燥・半乾燥地に関する萌芽的研究業績を挙げた会員に授与されます。
※ 『沙漠研究』に掲載された論文や研究業績に基づき、学会員の推薦を受けて審査されます。
- 満35歳以下の若手会員を対象としています。※ 社会人経験者など「若手相当」とみなされる方は満35歳以上であっても対象となります。

ベストポスター賞

- 研究内容、表現や説明技術、熱意などが優れているポスター発表に対して授与されます。
- 学術大会でポスター発表をする満35歳以下の学部生、大学院生と大学院修了・中退後3年未満の会員が対象となります。※ 社会人経験者など「若手相当」とみなされる方は満35歳以上であっても対象となります。

メリット① 自分の研究について知ってもらえる

受賞者の研究は、学術大会だけでなくホームページなどで紹介されるので自分の研究について多くの人に知ってもらえる機会になります。

メリット② 履歴書に書ける

「奨励賞」「ベストポスター賞」をもらったら、履歴書の賞罰の欄に書くことができるので、就職活動にも役立ちます。

日本沙漠学会に所属する若手会員の皆さん
全員にチャンスがあります！

学術大会で発表した人は、ぜひ
沙漠研究に論文を投稿しましょう！

| |
|-----------|
| 学 会 事 務 局 |
|-----------|

日本沙漠学会事務局は、下記の機関において役割分担しています。用件の内容に応じて担当にご連絡下さい。

【日本沙漠学会事務局】

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 共立ビル 2F 株式会社共立内
Tel : 03-3551-9896 Fax : 03-3553-2047 Email : jaals@kyouritsu-online.co.jp

【日本沙漠学会編集事務局】

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 共立ビル 2F 株式会社共立 三角誠司気付
Tel : 03-3551-9896 Fax : 03-3553-2047 E-mail : jals.editorial@gmail.com

【日本沙漠学会ホームページアドレス】

<http://www.jaals.net/>

* * * * * 会 員 動 向 * * * * *

新入会員

学生会員

Nana Bosco (ID : 1190)
鳥取大学大学院連合農学研究科
小松 大騎 (ID : 1192) 鳥取大学
岡元 俊樹 (ID : 1193) 東京農業大学
上月太久真 (ID : 1194) 東京農工大学
Sevoyan Garnik (ID : 1195) 東京農工大学連合
Mamasoliev Sodikjon (ID : 1196)
Tokyo University of Agriculture and technology
矢野 涼子 (ID : 1198) 東京農業大学大学院
Usmanov Ilkhom (ID : 1200) 東京農工大学農学府

正会員

末次 大輔 (ID : 1191) 宮崎大学
松田 優騎 (ID : 1197) 東京農業大学
平山 英毅 (ID : 1199) 東京農業大学
片山 直美 (ID : 1201) 名古屋女子大学

退会会員

学生会員

ウニバト (ID : 1163) 千葉大学
村尾 香里 (ID : 1164) 東京農業大学地域環境科学部
加藤 康太 (ID : 1168) 東京農業大学大学院
Le Thi Cam Nhung (ID : 1186) 東京農工大学大学院
山本 翔太 (ID : 1177) 東京農業大学・生産環境工学科・
広域環境情報学研究室

正会員

東野 英昭 (ID : 938) (有) エイクロス
高野 武男 (ID : 253) 上越第四紀研究所 (私設)
今野 義司 (ID : 183) 中央大学高等学校社会科
中條 祐一 (ID : 306)
足利工業大学自然エネルギー・環境学系
渡邊 紹裕 (ID : 460)
石井 智美 (ID : 916) 酪農学園大学酪農学部
穂坂 賢 (ID : 920) 東京農業大学
今村 薫 (ID : 1075) 名古屋学院大学
真常 仁志 (ID : 639) 京都大学大学院農学研究科
伊村 智 (ID : 1034) 大学共同利用機関法人
情報・システム研究機構国立極地研究所
マイクエバス セルヒオ アサエル (ID : 1149)
東京農業大学

***** 賛助会員・団体会員名簿 *****

| | | | |
|---------------------|----------|------------------|--------------------|
| アースアンドヒューマンコーポレーション | 194-0041 | 町田市玉川学園 8-3-23 | Tel : 042-710-7661 |
| 株式会社ウイジン | 158-0097 | 世田谷区用賀 2-12-14 | Tel : 03-3700-0531 |
| NTC インターナショナル株式会社 | 136-0071 | 東京都江東区亀戸 1-42-20 | Tel : 03-6892-3401 |
| 株式会社大林組技術研究所 | 204-8558 | 清瀬市下清戸 4-640 | Tel : 042-495-1111 |
